

2020年10月16日
西日本旅客鉄道株式会社

「モバイル ICOCA(仮称)」の導入計画について

JR西日本では、お客様のスマートフォンでICカード乗車券「ICOCA」の機能をご利用いただける「モバイル ICOCA(仮称)」のサービスを、2023年春(予定)に開始します。

自動改札機やお店でのお支払いにタッチするだけでご利用いただける便利さはそのままに、スマートフォンアプリの操作により、駅に行くことなく、定期券の購入やチャージが可能となります。

新たなサービスでますます便利になる「ICOCA」に、どうぞご期待ください。

■「モバイル ICOCA(仮称)」の計画概要について

1. サービス開始 2023年春(予定)

2. 主なサービス内容

- ・定期券の購入や払いもどし、チャージなどが、スマートフォンアプリの操作により、場所を問わずにできるようになります。
- ・自動改札機やお店での支払いでは、ICOCAカードと同様に、スマートフォンを読み取り部にタッチするだけでご利用いただけます。
- ・チャージ残額、ご利用履歴などが、スマートフォン画面上でご確認いただけます。
- ・定期券の購入やチャージの代金は、サービスの利用開始時にご登録いただくクレジットカードからのお支払いとなります。

※上記内容は検討中のものであり、サービス内容が変更となる場合があります。

3. その他

- ・東海道・山陽新幹線の「スマートEX」、北陸新幹線の「新幹線eチケットサービス」の交通系ICカードとしてモバイルICOCA(仮称)をご登録いただくことで、新幹線の予約、お支払いから乗車まで、スマートフォン1台でご利用いただけるようになります。
- ・MaaSアプリ「WESTER」「setowa」と連携して、スマートフォンならではの機能を活用した、お客様の移動や生活、観光をより便利にご利用いただけるサービスを検討していきます。